

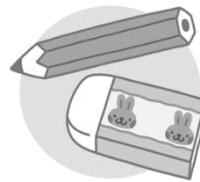
☆進路とは・・・？

『進路』とは、「どの高校に進学するのか」を考えることではありません。自分の進路を考えるということは、夢の実現のために、どのような生き方を送るのかを考え、実際に行動していくことです。

あなたは将来どんな職業に就きたいですか。どんな人間になりたいですか。まだわからないと簡単に答えってしまうのではなく、きちんと考えてください。もし、医者になりたいのであれば、どのような進路をたどっていけばよいのでしょうか。高等学校を卒業し、大学に進学し、資格を取得しなければなりません。普通科の高校に進学してもよいですが、医療系の勉強のできる高校を選んでもよいはずですよ。国連で働きたいのであれば、英語に力を入れている高校に進学した方がよいでしょう。つまり、自分の将来の夢に合わせて高校を選ぶ必要があるのです。高校に行くということは、自分の夢を叶える、スタート地点に立つということです。東京都や他の都道府県にある多くの高校から1校を決める時に、自分の将来をよく考え、より自分の夢に近付ける場所（高校等）を選んでください。下の項目にある『習慣づけるべきこと』をできて当たり前にしてより自分の可能性を伸ばすことができる進路選択をできるようにしていきましょう。

進路を決めるとは、自分の将来の生き方を決めることです。高校進学はその通過点に過ぎないことを忘れないでください。

☆習慣づけるべきこと



(1) 基本的な生活習慣

① 生活設計が大切

起床・就寝時間を決め、規則正しいリズムで生活しましょう。不摂生な生活を避け、バランスの良い食事を心がけましょう。やりたいことは我慢も必要。SNS やゲームなどで友達の時間を安易に奪わないような配慮も必要です。

② 学校生活を大切に

遅刻、早退、欠席をしないよう心がけること。授業をしっかり受けること。提出物などは期限を守って必ず提出すること。自分に割り当てられている活動（委員会、係、清掃、部活、行事等）は、責任をもって行うことが大切です。仲間とお互いを高め合い、より友好的な関係づくりを意識しましょう。

(2) 学習について

① 計画性の大切さ

3年の勉強をすると同時に、1・2年の復習もしなければなりません。また、志望校が決まったら、その学校に合わせた準備も必要になります。目標を実現するために、長期・中期・短期目標を決め、毎日のノルマを決めて学習を積み上げていきましょう。定期テストでも学習計画表を書いたりしていたのは、計画を立てて学習することがいかに大切かを学ぶことができるようにするためです。受験の範囲は中学校全ての範囲です。『計画的にコツコツと学習できる人』とそうでない人は差が大きく開いてきます。

② 授業を大切に

毎回の授業を大切にすることが、進路の実現につながります。何となく授業を受けるのではなく、「自分は何がわかっていて何がわからないのか」を意識しながら授業に臨みましょう。また、その日に授業で学んだことを、少しの時間でいいから復習することも大切です。また、分からないところは友達や先生に質問して、分からないままにしないようにしましょう。授業を大切にしていた生徒は、進路先でも頑張っています。